

令和3年度

令和3年5月24日



遷喬小だより

5月号②

TEAM 遷喬 PRIDE 遷喬

～子どもも 教師も 地域も 伸びる学校～

学校運営協議会スタート

5月20日(木)「地域とともにある学校づくり」を推進する目的で、初めての「学校運営協議会」を開催しました。

委員の任命、自己紹介の後、運営協議会規則を確認し、会長・副会長の選出を行い、学校運営協議会組織や学校運営協議会年間計画について、承認をしていただきました。

そして、学校経営方針(教育課程編成、学校経営計画、学校評価、組織編成、学校予算編成及び執行、施設管理及び施設設備等の整備)について説明し、承認していただきました。

また、教職員や児童の様子について報告と意見交換を行いました。

今年度の学校のアクションプランや学校評価アンケート、長欠不登校の状況、多様性を学校教育で支えること、教職員の働き方改革、支部懇談会の現状、保護者と地域のさらなる連携、大規模改修の見込み等のご質問やご意見、今後の検討課題について話し合いました。

今後、授業参観や本年度の取組の重点、学校支援ボランティアの取組、学校評価、各種意見具申等について協議していきます。

令和3年度学校運営協議会委員16名(敬称略)

会長：岡崎 陽輔 副会長：藤元 麻子
委員：池元 由通 石村 信子 高柳 順子 植田 良江 岡田 暁
 大釜 尚美 福井 孝行 有元 浩美 清友 誠 稲田 勝信
 服部 康正 金田 司 長鉾 裕子 坂本 佳世子

※学校運営協議会委員は、前学校評議員、地域学校協働活動推進員、社会教育委員、主任児童委員、青少年育成協議会専任相談員、PTA会長、学識経験者、学校代表で構成しています。

令和3年度 遷喬PTA役員

専門部長	(児童指導部) 中山 仁美	(会員研修部) 竹原 昌子
	(会報部) 高谷 美賀子	(環境保健部) 建城 好

コロナ禍の中でのPTA活動。見通しがつきにくい1年間でご苦勞をおかけしますが、何卒よろしくお願い致します。

★延期していた行事についてのお知らせ★

- 引き渡し訓練は8月31日(火)、5年野外活動は10月13日(水)14日(木)に決まりました。
- 土曜授業、PTA支部懇談会を実施するかどうかは、6月第1週に判断します。

令和3年度校内研究テーマ

「主体的に探究する子どもたちの育成」

～今、何ができるか問い続ける子どもの姿を目指して～

本校では、今までの研究を生かし、「児童自らが課題を設定し、解決に向けて情報を収集・整理・分析したり、周囲の人と意見交換・協働したりしながら進めていくという学習活動」を軸に、単元構想をしていき、児童が主体性を持って「今、何ができるか問い続ける」姿に迫るために研究を深めていきたいと考えています。

■学びの土台

- ・主体的に学ぶ姿勢とする姿。
- ・言葉の意味理解など。
- ・話す・聞く・読む・書くなど基礎的な力。

■話し合い

- ・自分の考え、思いを説明する。
- ・友達の考えを自分の考えと結びつける。
- ・友達の考え、意見と比べる、比較する。
※何を基にしているのか根拠を明確にする。
- ・友達が納得できるように説明する。
(根拠をもとに)
- ・相手が何を伝えたいのか受け止めたり、質問したりする。

■新たな気付き

- ・自分だったらどうするか、新たに思考錯誤する。
- ・自分の意見がどのように変容したかははっきり言える。
- ・他教科で学習したことが現在の学びにつながっていることに気付く。

「子どもにつけたい力」「聴ききる」(インプット)+「表現し合う」(アウトプット)

- ・子ども同士で評価の共有ができる。
学んだことの振り返り・友だちとの考えの比較
新しい気付きを自分の言葉で発表・表現できるように
- ・基礎・基本の力、話す・聴く
- ・主体的な学びの姿勢（自分事として学習に向かう）

子どもたちも「聴ききる」「表現し合う」について、自分たちで考え、話し合い、イメージ図を作り上げていきます。

写真下は6年生が考えたイメージ図です。これまで培ってきたことを基に、ポイントを押さえ、とてもわかりやすくまとめてくれました。6年生にならって、その他の学年も実態に合わせて考えています。実行できるようにみんなで取り組んでいきます。

